

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

I F H A (国際競馬統括機関連盟)より恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド)。今回の発表分は2017年1月1日から6月4日までに施行された世界の主要レースが対象で、首位は前回までに引き続きペガサスワールドCとドバイワールドCの勝ち馬アロゲート(134)。日本調教馬は4頭が掲載され、キタサンブラックが第10位タイ(121)、サトノクラウン、サトノダイヤモンド、東京優駿(日本ダービー)を勝ったレイデオロが第14位タイ(120)となっています。

●クラレントの競走馬登録抹消

2011年デイリー杯2歳S(G II)などの勝ち馬クラレント(牡8歳／栗東・橋口慎介厩舎)は、6月16日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は41戦7勝で、今後は鳥取県伯耆町の大山ヒルズで乗馬となる予定です。

●種牡馬タートルボウルが死亡

種牡馬タートルボウル(牡15歳)が、6月4日(日)、繫養されていた北海道安平町の社台スタリオンステーションで心不全のため死亡しました。2004年にフランスでデビューした同馬は、ジャンプラ賞(G 1)を勝つなど21戦7勝の成績を残して引退、種牡馬入り。海外での産駒に仏2000ギニー勝ち馬ルカヤンやクリティウムアンテルナシオナル勝ち馬フレンチフィティー、日本輸入後の産駒に東京プリンセス賞(大井)勝ち馬アンジュジョリーなどがあります。

●今年も全国ポニー競馬選手権「ジョッキー・ベイビーズ」開催

乗馬に励む子供たちの夢舞台として定着した全国ポニー競馬選手権「第9回ジョッキー・ベイビーズ」が本年も開催されます(出場資格は小学4年生から中学1年生)。7月30日(日)の北海道を皮切りに、全国7地区(北海道、東北・新潟、関東、長野、東海、関西、九州)で地区代表決定戦を実施。代表に選出された8名は、10月8日(日)の東京競馬場、毎日王冠(G II)当日の最終レース終了後に開催される決勝大会へと進みます。なお決勝大会には昨年と同様、長谷川町子美術館とのコラボレーションにより国民的人気キャラクター『ザエさん』が登場する予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●クイーンマンボが関東オータクス(川崎)で人気に応え重賞初制覇

関東オータクス(Jpn II、3歳牝馬、6月14日、川崎、2100m)は、3番手から3コーナー過ぎに先頭に立った単勝1.9倍で1番人気のクイーンマンボ(クリストフルメール騎手、父マンハッタンカフェ)が4馬身差で楽勝。3番人気のアンジュデジールが2着、アポロユッキーは4着、2番人気のサクレエクスプレスは6着でした。

●ヒガシウィルウィンが東京ダービーを圧勝【各地の主要3歳重賞】

東京ダービー(6月7日、大井、2000m)は、5番手から直線半ばで抜け出した2番人気のヒガシウィルウィン(牡、父サウスヴィグラス)が、単勝1.8倍で断然人気の羽田盃の覇者キャブテンキングを6馬身引き離して圧勝。北海優駿(6月1日、門別、2000m)は、1番人気の岩手からの遠征馬ペントンコゾウ(牡、父サウスヴィグラス)が2番手追走から残り200mを切った辺りで前を捉え、北海道二冠を達成しました。東海ダービー(6月6日、名古屋、1900m)は、中団から早目に追い上げた駿蹄賞馬ドリームズライン(牡、父ドリームジャーニー)が3、4コーナー中間で先頭に立ってそのまま押し切り、単勝1.5倍の支持に応えています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1ベルモントS～エピカリスは無念の出走取消

米三冠の最終戦G 1ベルモントS(ダート12f)が6月10日にニューヨーク州のベルモントパーク競馬場で行われました。今年は日本からエピカリス(牡3歳、父ゴールドアリュール、美浦・萩原清厩舎)が参戦する予定でしたが、レース当日に行われた主催者獣医師による馬体検査の結果、右前肢跛行が認められたことで残念ながら出走取消となりました。11頭立てとなったレースを制したのは、JRA、現地でともに2番人気に推されたタップリット(牡3歳)。道中は内の3、4番手を追走し、直線で逃げ込みを図る1番人気のアイリッシュウォークライを交わして2馬身差をつけました。父が昨年まで3年連続北米リーディングサイヤーのタピット、母がG 1スピナウェイSの勝ち馬アピーリングゾフィーという良血馬タップリットはこれで8戦4勝で、G 1は初制覇。今年3月のG 2タンパベイダービー(ダート8.5f)を鮮やかなまくりで制して注目を集めましたが、その後はG 2ブルーグラスSが5着、前走のG 1ケンタッキーダービーも6着に敗れています。鞍上のJ.オルティス騎手はこれが3度目のベルモントS騎乗で初制覇。管理するT.プレッチャー調教師は2007年ラグズトゥリッチズ、13年パレスマリスに続く3勝目です。